



令和5年度 横須賀夏季防衛講座

8.19(土)横須賀の防衛諸団体が共催する夏季防衛講座に協力しました。この講座は、横須賀防衛協会を中心とする諸団体の会員の方が、防衛問題等に関して識者からお話を伺うものです。

今年元陸上幕僚長の岩田清文氏を講師にお迎えし「日本の安全保障と課題(台湾・日本有事に備え、戦争を抑止する)」との演題で行われました。

講師は、中国の習近平主席の台湾への狙いを読み解き、それに対する台湾、米国の認識を分析、我が国としての対応について言及されました。安全保障はハード・ソフト両面からの総合力が重要と説かれ、随所にウクライナにおける情勢を「対岸の火事」として見過ごす事はできないと説明されました。

台湾の現状維持は我が国の国益につながることから、抑止力を強化し習近平主席の侵攻意図を挫く重要性を強調されました。当日は米国のキャンプデービッドにおいて日米韓の三国首脳会議が初めて開催され「安全保障協力を新たな高みに引き上げる」と報道もあり、改めて周辺諸国との関係についても考える機会になりました。

